

医工連携 医光融合

ミニシンポジウム

主催：がんの統合的診断・治療を目指した分子から組織のマルチスケール・
バイブレーショナル光学顕微鏡の創成（重点クラスター）
共催：ケロイド由来線維芽細胞のメカニカルストレスに対する病的感受性亢進
の機構解明と抑制薬剤の探索（登録クラスター）
大学院医科学教育部 感染・免疫教育クラスター
ポストLEDフォトンクス研究所 医光融合研究部門

日時：令和2年1月16日（木） 15:00～18:00

場所：藤井節郎記念ホール



第1部：学内における医工連携・医光融合（15:10～16:50）

座長：高成 広起（徳島大学ポストLEDフォトンクス研究所 特任講師）

佐藤 克也（徳島大学大学院社会産業理工学研究部 講師）

非線形光学顕微鏡による培養骨芽細胞産生基質の観察と力学刺激による産生促進の可能性

峯田 一秀（徳島大学大学院医歯薬学研究部 形成外科学講座 助教）

ストレッチ刺激に起因したケロイド由来線維芽細胞の病的カルシウム応答の解析と課題

長谷 栄治（徳島大学ポストLEDフォトンクス研究所 特任助教）

高速連続偏光分解SHG顕微鏡の開発とヒト真皮コラーゲン線維配向解析への応用

第2部：招聘講演（17:00～18:00）

座長：峯田 一秀（徳島大学大学院医歯薬学研究部 形成外科学講座 助教）

高成 啓介（名古屋大学大学院医学系研究科 形成外科学 准教授）

「外科系領域における光診断技術の利用」

本シンポジウムは大学院医科学教育部・栄養生命科学教育部・口腔科学教育部の
大学院特別講義、ならびにクラスターコアセミナー（感染・免疫クラスター）を
兼ねています。

連絡先

ポストLEDフォトンクス研究所 医光融合研究部門
（生体防御医学分野）内線：2282